

教育しずくいし

〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介 (11月のトピックス) …… 2
- ★特集 …… 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報…4～5
- ★教育行政・学校情報…6～7
- ★定例会リポート／シリーズ「輝」等
- ★スポーツ情報 …… 8
- ★お知らせ掲載 …… 9
- ★対談・編集担当「K」の小部屋 ……10

積み重ねた60年の歴史 栗石町無形文化財芸能祭 開催！

*写真はこまくささん伝承会(橋場小学校)のみなさん



★年末年始休館予定★

☆中央公民館・図書館・各地区公民館・町営体育館・屋内ゲートボール場…12月29日～1月3日
 ☆歴史民俗資料館…12月28日～1月4日 ☆ケッパレランド…12月31日～1月2日

*詳しくは、各施設にお問い合わせください



〔11月1日〕ドイツ友好都市訪問団 深谷町長を訪問

町国際交流協会と友好都市関係を結んでいるドイツ連邦共和国のバード・ヴィンプフェン市とその周辺都市から、訪問団団長ユリウス・ウェルツさんを含む13人が来町し、深谷政光町長に来訪のあいさつをしました。

平成10年に始まったドイツ友好都市青少年留学の翼事業では、現在までにドイツから119人、雫石町から121人の生徒が相互に訪問をしていますが、成人の方々のみの来訪は初めての事です。10月30日(月)～11月3日(金・祝)までの5日間の滞中で、座禅・書道・着付けなどの日本文化体験や町芸術祭で町民の多彩な芸術作品に触れるなど、各訪問先で町民との交流を深めました。



深谷町長と町協会会長と訪問団のみなさん

〔11月3～5日〕町民の芸術活動の集大成 第53回雫石町総合芸術祭



展示会場の様子

今年も町民のみなさんの芸術活動の成果を発表・展示し、鑑賞の機会を提供する、年に1度の祭典、雫石町総合芸術祭が3日間にわたり開催されました。

展示部門では、絵画や写真、菊花などのほか、雫石中学校家庭部・美術部の作品や小中学校作品、岩手芸術祭入選作品なども展示されました。

舞台部門では、全国大会で金賞を受賞したピアノ連弾、東京なかの国際ダンスコンペティションで数々の賞を受賞したモダンダンスに加え、箏曲教室の雫石高校生徒との共演、ギターバンドの映像と音楽とのコラボレーションなど新しい試みも行われ、観客を魅了しました。

3日間で1300人を超える来場者が訪れ、今年の総合芸術祭も大いに盛り上がりました。

〔11月18～20日〕横手智江美さん全日本シニアバドミントン選手権大会5連覇達成！

石川県で開催された「第34回全日本シニアバドミントン選手権大会」女子シングルス45歳以上49歳以下の部門で横手智江美さん(上町三行政区)が優勝し、5連覇を成し遂げました。

51人が出場した同部門において横手さんは、5試合全てでセットスコア2-0のストレート勝ちを収め快勝し、見事5年連続表彰台の頂点に立ちました。



〔11月22日〕教育振興に貢献 佐々木 郁二さんが瑞宝双光章受章を報告



(左から) 深谷町長、佐々木さん、吉川教育長

この度、佐々木 郁二さんが永年の教育振興への功労が高く評価され、11月3日(金)に内閣府より「瑞宝双光章」(教育功労)を受章され、11月22日(水)に町役場を訪れ深谷政光町長へ受章の報告を行いました。佐々木さんは、昭和45年4月より、教員、教育委員会指導主事として県内9校の小学校や教育委員会に勤務し、平成19年3月に盛岡市立杜陵小学校の校長を最後に退職されました。この間、町内の小学校には、平成4年から雫石小学校において教頭として3年間勤務されました。

また、平成24年から町教育委員会社会教育指導員として1年間勤務し、平成25年から現在まで町教育振興運動推進協議会会長として、雫石町の教育振興に寄与され、音楽・合唱指導者としても活躍されています。

〔11月23日〕友好都市静岡県富士市から特別出演 第60回雫石町無形文化財芸能祭

第60回を迎えた雫石町無形文化財芸能祭が中央公民館野菊ホールにて開催され、民俗芸能保存団体15団体が延べ30演目を披露しました。婚礼や新築祝いなどの際に披露されてきた「御祝い」「お鑄銭坂」「雫石よしゃれ」から始まり、小さい子どもからお年寄りまで幅広い年代の出演者が雫石町に受け継がれる民俗芸能を披露しました。今年は第60回を記念し、友好都市である富士市より鵜無ヶ淵神明宮御神楽保存会が特別出演し、富士市指定無形民俗文化財の神楽を熱演しました。鵜無ヶ淵の御神楽は、厄払いや五穀豊穰、子孫繁栄などを願うもので、氏神である神明宮の例祭で奉納として舞われるほか、新築や祝い事など様々な場面で披露されます。上演後、会場は大きな拍手に包まれ、観客からは「大変素晴らしかった。感動した。」との感想が聞かれました。



富士市からの特別出演団体の公演

栗石町スポーツ推進計画とは？

町では、栗石町スポーツ推進計画を平成29年3月に策定し、「すべての町民がスポーツを通じて生涯健康で心豊かに暮らせるまち」を目指し、各種スポーツ推進事業に取り組んでいます。計画の期間は、平成29年度から平成35年度までの7カ年で、栗石町スポーツ推進審議会において、計画の進行状況および指標の達成状況などについて評価や改善の提案を受けながら計画を推進しています。



今回は、計画が目指す4つの基本目標について紹介します。

1 子どものスポーツ機会の充実

幼少期からの継続した運動（遊び）やスポーツ活動を通じて、生涯にわたって健康づくりやスポーツに親しむ習慣や意欲を養います。

2 生涯スポーツの推進

町民の誰もが個人の特性・適性に応じて、生涯にわたってスポーツに関わり、生活の一部にスポーツを取り入れます。

3 スポーツ環境の充実

多くの町民が身近なところで、いつでもスポーツに親しめるようにスポーツ環境を整え、町のスポーツ施設等を健康づくりや生きがいづくりの場となるようにします。

4 スポーツによる地域の活性化

スポーツの力によってまちづくりを推進し、人と人との交流、地域と人とのつながりを深めることで、地域の活性化につながる取り組みを進めます。

次に、この栗石町スポーツ推進計画に基づき、町民の健康づくりやスポーツ活動のお手伝いをする「スポーツ推進委員」についてご紹介します。

～ 皆さんの健康づくり・スポーツ活動をお手伝い ～

「スポーツ推進委員」って知っていますか？

スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法の第32条に位置づけられた市（区）町村から委嘱される非常勤の特別公務員です。

昭和36年に制定され、長年にわたりスポーツ振興の根拠法令として役割を果たしてきたスポーツ振興法で定められた「体育指導委員」が、平成23年に改正されたスポーツ基本法により、「スポーツ推進委員」と呼称が変更になりました。

現在、栗石町では、各地区体育会推薦の8人と一般公募の6人、合わせて14人のスポーツ推進委員を委嘱しています。

スポーツ推進委員は、町教育委員会規則の定めるところにより、スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導などを行っています。



自主研修（ノルディック・ウォーキング）の様子



自主研修（スポーツ吹矢）の様子

今年度は、町が行う岩手山ろくファミリーマラソンや、町民体験講座（スポーツ吹矢）、町民体力測定会などへの協力を行ったほか、自主研修として、ノルディック・ウォーキングとスポーツ吹矢を、自分たちで企画・運営し研修を行いました。

スポーツ推進委員は、皆さんの健康づくりやスポーツ活動のお手伝いもします。コミュニティや老人クラブ・子ども会など各団体などへ出向いての実技指導も行っていきますので、お気軽にお声がけください。

問い合わせ 栗石町スポーツ推進委員協議会事務局（692-4181・町中央公民館内）

今月の一冊・イベント情報

— 雫石町立図書館 —

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『岩手の漬けもの』 伊藤八重・高橋悦子/著
(岩手日報社)

各家庭で漬け方によって、味だけでなく歯触りや色も違う“我が家の味”ができるのは漬物作りの楽しみの1つです。

山菜、キノコ、果実、野菜などをどう漬けるか、その方法を五十音順にまとめたのが本書です。ぜひ本書を参考にご家庭で新しい“我が家の味”を作ってみてください。



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00~17:00
(水・金曜日は18:00まで)

【12~2月の図書館休館日】

毎週月曜日

※ただし、1月8日、2月12日は祝日開館し、1月9日、2月13日に休館します。

《年末年始休館》 12月29日~1月3日まで

《蔵書点検による休館》 2月19日(月)~2月28日(水)

聞いて楽しいおはなし会

しずくいしおはなし会

日 12月23日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館
「まどからおくりもの」五味 太郎/作 ほか
4月から第2、4土曜日の月2回開催しています。
1月は13日(土) 14:00~14:30、
27日(土) 11:00~11:30です。

たんぼぼおはなし会

テーマ「ちょっと早いクリスマス」
日 12月21日(木) 10:30~11:30 場 中央公民館
えほんの読み聞かせ、紙芝居、工作など。
サンタさんも来るよ。おたのしみに♪

つどいの広場「たんぼぼおはなし会」

日 1月15日(月) 10:30~11:00 場 健康センター

企画展示「2017惜別」

2017年に亡くなった作家の図書を展示・貸出しています。

【期間】 12月28日(木)まで

【場所】 図書館企画展コーナー

報告 雫石っ子の健やかな成長を願って 教育振興運動実践交流会開催!

12月2日(土)、中央公民館野菊ホールにて、平成29年度雫石町教育振興運動実践交流会を開催しました。この交流会は、雫石町の子どもが健やかに成長していくよう、地域ぐるみで教育振興運動を進めるために、学校、家庭、地域住民が一緒に子どもの教育環境整備を考える場として毎年開催されているものです。

この日は、教育委員会表彰(表彰者は6ページに掲載)、メディア標語コンクール入賞者の表彰、上長山小学校実践区・御明神小学校実践区による実践報告、元岩手県立黒沢尻北高等学校校長 上原 耕太郎 氏による「人は必ず成長!~才能は有限、努力は無限~」と題した講演が行われました。

上長山小学校実践区

学校・家庭・地域で取り組んだ読書推進や様々な体験活動、全児童・保護者・職員で取り組む上長山小学校独自の文集「かみながやま」発行などの取り組みが紹介されました。また、児童による「雫石の男よしゃれ」「雫石よしゃれ」が披露されました。



児童による「雫石よしゃれ」

講演会 「人は必ず成長する」ことを37年間の高校教師と5年間の塾講師の豊かな経験と実践をもとに熱意あるご講演をいただきました。「社会の変化に対応する力を身につけること」「中学校を卒業するまでに中学校の教科書をきちんと読めるようにする」「夢をあきらめず、苦勞・努力して一歩ずつ前進する」など、成長するために大切なことを話されました。

御明神小学校実践区

読書推進のための子どもたちによる読み聞かせ活動、週1回のノーゲームデー開催に合わせた菜を使った意識付け活動などについての紹介が行われました。また、雫石語りっこの会に所属している同小学校5年の沼野友香さんによる語りが披露されました。



沼野友香さんによる語り



上原氏による講演会

Let's トレーニング

このコーナーでは、雫石町営体育館トレーニング室にある各種トレーニング器具を紹介します。

第8回「バックエクステンションベンチ」編

上半身を鍛えるトレーニング器具の紹介です。この器具で鍛えられる主な筋力は、上半身の背筋群（背中の筋肉全体）、大殿筋（でん部の最も表層にある筋肉）です。



①始めに自分の足の長さに合わせてフットレストの位置を調整します。上体を乗せる台に付いているグリップを握りながらうつ伏せになり、上下フットレストの間に両足首を固定したのちグリップから手を離し、写真のように上体を下ろし、両手を後頭部で組んで準備完了です。



②写真のように背筋と首を伸ばしたまま、1・2のリズムで上体を起し、1・2・3・4のリズムで元の位置に戻ります。上体の上下時には、腰と足はしっかりと固定し、上体を下した時は力を抜く事が大切です。

回数は自分の体力に合わせて設定し、最初から数多く行うのではなく、徐々に回数を増やしてケガの防止に努めてください。

報告 新体操フープで高見さんが県大会第3位入賞！各種スポーツ大会結果（敬称略）

●岩手県中学校新人大会（後期）結果

団体種目

【バレーボール男子】 準々決勝敗退 ベスト16
 【バレーボール女子】 準々決勝敗退 ベスト8
 【バスケットボール男子】 準々決勝敗退 ベスト8
 【バスケットボール女子】 準々決勝敗退 ベスト8

【卓球女子】 2回戦敗退
 【バドミントン男子】 2回戦敗退
 【バドミントン女子】 準々決勝敗退 ベスト8
 【柔道男子】 1回戦敗退

個人種目

【卓球男子】 3回戦敗退 櫻田拓海
 【卓球女子】 初戦敗退 岩持青空
 初戦敗退 佐々木優菜
 【バドミントン男子】
 ダブルス 1回戦敗退 中村亮翔・川代 詩
 【バドミントン女子】
 シングルス 1回戦敗退 白石こころ
 ダブルス 1回戦敗退 高橋実里・林尻かなみ
 ダブルス 2回戦敗退 高橋春和・中原菜々香

【新体操女子】 フープ 第3位 高見唯稟
 総合 第5位 高見唯稟
 【柔道男子】 50 kg級 ベスト8 武田莉空
 66 kg級 ベスト8 須藤 翼
 81 kg級 初戦敗退 川崎智慶
 90 kg級 ベスト8 杉本 楓
 90 kg級 ベスト8 山本真空
 【柔道女子】 44 kg級 初戦敗退 横田瑠流

●第33回東北中学校男子駅伝競走大会（11月4日（土） 宮城県利府町）

【男子総合】 第6位 雫石中学校

●第61回県南中学校駅伝競走大会（11月4日（土） 花巻市）

【男子】 第3位 雫石中学校 A
 第6位 雫石中学校 B

【女子】 第3位 雫石中学校 A

ご案内 町内で行われる各種スポーツ大会

日程	大会名	場所
1月13日（土）～14日（日）	第27回小学生バレーボール雫石交流大会	町営体育館
1月27日（土）	雫石町民スキー大会 アルペン競技	雫石スキー場

【問い合わせ】 町営体育館（692-5030）

教育委員会定例会リポート (10・11月)

—— 10月定例会 質疑応答編 ——

10月の定例会では、御所小学校の校歌および校旗のお披露目、台風の影響などによる休校の場合の連絡方法、教育実践研究会（七ツ森、御明神、橋場小）の開催状況などが話し合われました。

—— 11月定例会 議案編 以下の案件が可決されました ——

1. 粟石町立小学校に就学すべき者の学校の指定に関する規則の一部改正に関し議決を求めることについて

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

報告 気持ちを一つに 心に刻まれた小中学校音楽会

11月10日(金)、第64回粟石町小・中学校音楽会が町中央公民館野菊ホールで開催され、今年も町内小中学校の児童生徒が一堂に会し、各校が気持ちを一つに今までの練習の成果を十分に発揮しました。合唱や演奏、ダンスを取り入れるなど工夫を凝らし、各校の特色を生かしながら、音楽の楽しさと感動を伝えました。音楽会の始まりと終わりには「歌よ ありがとう」を全員で合唱し、会場中の気持ちも一つに、心に残る音楽会となりました。

また、前盛岡市立上田小学校長 洞口 保雄 先生から「粟石町はしっかりとした音楽会で、練習の成果と感動だけでなく、感謝の気持ちも伝わってくるような音楽会でした。音楽会で町内小中学校がつながれる、町全体が素敵です。」とご講評をいただきました。

来年の音楽会は、小学校の統廃合により学校数は減ってしまいますが、音楽を通してますますの成長と交流を深めた子どもたちによる素晴らしい音楽会となることを期待します。



【下長山小学校】合唱



【橋場小学校】合唱・合奏



【西根小学校】合唱

報告 粟石町教育委員会表彰が行われました

12月2日(土)、中央公民館野菊ホールにて行われた町教育振興運動実践交流会内で町教育委員会表彰が行われました。この表彰は、町の教育および文化の発展に著しく寄与した個人・団体に対して行うものです。今年度も二期に分けて実施することとし、上半期の表彰では下記の方々が晴れて受賞されました。

〔受賞者（個人・団体名）および受賞理由 ※敬称略〕

◆**佐々木 響子**〔粟石小学校6年〕・**佐々木 絢子**〔第41回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会 連弾中級Aに親子で出場し、最高賞の金賞を受賞。〕

◆**粟石排球男**〔粟石小学校並びに御明神小学校に在籍する4～6年〕（ファミリーマートカップ第37回全日本バレーボール小学生大会岩手県大会男子の部 優勝ほか）

◆**久慈 恵里奈**〔粟石ダンススタジオ〕（第19回東京なかの国際ダンスコンペティション創作部門第1位ほか）

◆**野中教育振興会**（昭和42年発足以来、長年にわたり野中地区の教育振興運動を継続し、教育振興の発展に貢献。）

◆**粟石町立粟石中学校**（昭和53年以来、毎年の3年生が国道46号の清掃活動を行い、町内の環境美化活動に長年にわたり貢献。また生徒の生活と環境について学び考える力の育成に尽力。）

◆**粟石と宮澤賢治を語る会**（平成6年に創立され、長年にわたり粟石町と宮澤賢治の文学的な関わりをたどりながら本町の文化活動の推進に尽力。）



シリーズ「輝」
No.150

「絵本でゆったりいい時間」

保育士 田中 恵

橋場保育所は竜川のせせらぎと緑に囲まれた自然豊かな場所にあります。橋場保育所の子どもたちは、マラソンや、登り棒、なわとびなど、体を動かすことが大好きです。夏には、新幹線を見に赤淵駅までちょっと遠出の散歩にも張り切って出かけました。

そんな子どもたちがほっと一息つくのが、昼寝前の時間です。少しずつ寒くなってきた今の季節、昼ごはんの後は、自分の布団に足を入れたり、先生に抱っこしてもらって、自分の好きな絵本を広げます。字の読める子、読めない子様々ですが、お話の雰囲気や読み聞かせしてもらったことを思い出しのんびりとページをめくります。



お気に入りの1冊



先生のお膝と一緒に



静かに耳を傾ける子どもたち

「おやすみなさい」の挨拶をしたら、目をつぶってお話を聞く時間です。昔話や童話など、色々な作品を読むようにしています。長い話を読む時は、何日かに分けて読むこともあります。耳を傾けるだけなので、自分のイメージでお話を聞くことができ、それぞれに想像を膨らませているのでしょう。中にはお話を聞きながらずっと眠りに入る子もいます。お昼寝の時間に本を読むようになり、子どもたちが自然と眠りにつくようになりました。絵本が大好きな子どもたち。ますます感性を磨いて豊かに育ててほしいと思います。

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



木村 友香さん (3歳・写真左)
小志戸前 愛菜さん (2歳・写真右)

「はらぺこあおむし」

○あおむしがおなかをすかせて、食べ物を探してるの。丸く切るところが難しかった。目や触覚をクレヨンで描いたらもっとかわいくなったよ。

◆学習発表会で、はらぺこあおむしを発表したので、丸い形をつなげて自分だけのあおむしを表現しました。表情や体の動きに個性が光る作品になりました。



小赤澤 結さん (4歳・写真左)
高見 脩穂さん (4歳・写真右)

「楽器 (マラカスとギター)」

○小豆やストロー、トイレットペーパーの芯などを使って、自分でいろいろ工夫して作ってみたよ。みんなで合奏したら、きれいな音が鳴って嬉しかった!

◆完成してから、皆で演奏会をしました。お友だちと楽器を交換したりして、いろんな音色があることや演奏の仕方の違いに気づきました。



木村 心咲さん (5歳・写真左)
小志戸前 悠翔さん (5歳・写真右)

「うどんとケーキ」

○アツアツのうどんと甘いケーキだよ。本物みたいにに見えるように考えて作りました。どちらもおいしそうで迷っちゃうでしょう?

◆様々な素材を使って、おいしそうに見えるように工夫しました。うどんの箸置きは型抜きして作りしました。時間をかけて考えながら、丁寧に作りしました。

報告 町民スポーツ体験講座「スポーツ吹矢」を開催しました！

町内4地区の公民館で、町民を対象としたスポーツ吹矢の体験教室を開催しました。この講座は、年1回、町民のスポーツ習慣のきっかけづくりとして開催しているもので、今回の講座は、NPO法人いーはとーぶスポーツクラブの村里洋子さん、越戸輝雄さんを講師に、11月11日(土)～12日(日)の2日間、4会場で開催し、子どもから高齢者まで延べ51人が参加しました。

スポーツ吹矢は、腹式呼吸をベースとした独自の呼吸法により、冷え性改善などの健康効果に加え、美肌、ダイエットにも効果が期待できます。今回、多くの参加者が初めての体験でしたが、「適度な運動で心地よい。」「的に当たる音が気持ちいい。」など、それぞれスポーツ吹矢を楽しんでいました。



初めてのスポーツ吹き矢に真剣に取り組む参加者たち

報告 町ゲートボール協会 岩手県マスタースゲートボール大会で優勝！

10月25日(水)～26日(木)、宮古市で開催された「第24回岩手県マスタースゲートボール大会」において、町ゲートボール協会チームが見事優勝しました。全14チームによる総当たりリーグ戦で争われた試合で、同協会チームは11勝2敗の好成績を収め、優勝を勝ち取るとともに、来年度開催の「第18回東北地域スーパーシニアゲートボール大会」の岩手県代表に推薦されました。これからも同協会のますますの活躍に期待しましょう。

報告 各種スポーツ大会結果 (敬称略)

●第43回町内継走大会結果 11月19日(日)町営陸上競技場

部 門	第1位	第2位	第3位	区間賞
一般男子	チームネクサス	盛岡工業高校A	ゼクシィ	村上 映人 (チームネクサス)
一般男子町内	御明神体育会 (メンズ)	盛岡西消防署雫石分署	御所地区体育会	
中学生男子	雫中駅伝部	滝沢第二中学校	雫石中学校クロスカント リースキーチーム	横欠 秀斗 (雫中駅伝部)
一般女子	雫中卒業生	御明神体育会 (レディース)	盛岡走友会	鷺津 加子 (雫中卒業生)
一般女子町内	雫中卒業生	御明神体育会 (レディース)	日赤鷺鳴荘職員募集中	
中学生女子	滝沢第二中学校A	MYE	滝沢第二中学校C	関 夏奈子 (滝沢第二中学校C)
小学生	記×4	4人ジュニアーズ	雫石ダイナミックスA	谷地 翔成 (ラッキー)

●第12回町民ゲートボール大会 11月26日(日)屋内ゲートボール場

- 【第1位】 下町三行政区
- 【第2位】 セツ森・丸谷地行政区
- 【第3位】 銀河 (駅前行政区)



雫石町民筋力アップ&体力向上教室

日 時

- 【7期】 1月9日～3月13日
(毎週火曜・全10回) 10:00～11:30
- 【8期:午前の部】 1月11日～3月15日
(毎週木曜・全10回) 10:00～11:30
- 【8期:夜間の部】 1月11日～3月15日
(毎週木曜・全10回) 19:00～20:30

場 所

町営体育館

内 容

マシントレーニング・バランスボールなど体力や

年齢に応じたプログラムの作成・実践

対象・定員

町内在住の方、それぞれ先着10人

費 用

2,700円 (体育館使用料・保険料含む)

申 込

12月18日(月)～25日(月)までに町営体育館 (692-5030) へ

雫石町ジュニア・アスレティック教室

日 時

- 【6期】 1月9日～3月13日
(毎週火曜・全10回) 16:30～18:00
- 【7期】 1月11日～3月15日
(毎週木曜・全10回) 16:30～18:00

場 所

町営体育館

内 容

バランスボール・マット運動・陸上・サッカー等

いろいろなスポーツ体験

対象・定員

町内在住の小中学生、先着10人

費 用

1,700円 (体育館使用料・保険料含む)

申 込

12月18日(月)～25日(月)までに町営体育館 (692-5030) へ

2018年石インドア・キッズベースボール開催

- 日時** 1stステージ 1月28日(日)
 ファイナルステージ 3月18日(日)
 (※1stステージ通過6チームにより行います。)
- 場所** 町営体育館
- 対象** 町内小学校に在籍または町内スポーツ少年団所属児童で、スポーツ安全保険などの各種傷害保険に加入していること。
- チーム編成** 責任者(20歳以上)1人と選手6人以上8人以内で構成。男女混合での参加もできます。
- 定員** 先着12チーム
- 参加費** 1チーム 選手1人につき500円
 優勝・準優勝・3位チームに副賞、参加選手全員に参加賞があります。
- 申込** 12月25日(月)から1月14日(日)までに町営体育館へ(692-5030)

ケッパレランド冬期営業開始

- 12月21日(木)から本年度の冬季営業を開始します。
- 費用** 個人:町民無料
 町外一般:200円/小中高生100円
 ※占用の場合はお問い合わせください。
- 営業時間** 9:00~17:00
- 休場日** 1月10日以降は毎週水曜日
 ※積雪状況により休場する場合があります。
- レンタル** クロスカントリー用スキー 一式1,000円
- 問合せ** ケッパレランド(695-2211)

料理のレパートリーをさらに増やしましょう! 中央公民館料理教室「厨房レッスン」

- 寒い冬にぴったりの「だまっこ汁」を作ります。
- 日時** 1月17日(水) 10:00~13:00
- 場所** 中央公民館 調理実習室
- 講師** 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん
- 定員** 先着15人
- 受講料** 1人500円
- 申込** 1月11日(木)までに中央公民館へ(692-4181/受付:平日8:30~17:15)
 *無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

~ 町民スキー大会アルペン競技参加者募集 ~

- 期日** 1月27日(土)
- 場所** 雫石スキー場 サンシャインコース
- 参加資格** 町内に在住または、勤務している者および町内の小中高生でスポーツ傷害保険に加入している方。
- 参加費** 無料
- 申込方法** 町営体育館備付の申込用紙に必要事項(記入漏れのないように)を記入の上、1月19日(金)17:00までに(一財)雫石町体育協会に提出してください。
- その他** クロスカントリー競技は、3月10日(土)開催です。募集要項と申込みについては、教育しずくいし2月号に掲載します。
- 問合せ** (一財)雫石町体育協会(692-1644)

俳句教室 参加者募集

- 自分の感じた思いを俳句で表現してみませんか。初心者の方も大歓迎です。
- 日時** 1月10日(水) 10:00~
- 場所** 雫石公民館 講座室
- 参加費** 無料(見学のみも可)
- 問合せ** 俳句教室 上野(090-3759-2576)



みんなで楽しく作りましょう! 親子キャンドル作り&雪灯り会場看板作り

- 冬休みの工作用として手作りキャンドル作りと第2回雫石雪灯りの会場看板のペンキを塗りましょう(アルペン公園設置予定)。
- 日時** 1月14日(日) 第1回 10:00~12:00
 第2回 13:00~15:00
- 場所** 雫石公民館
- 定員** 各回8組
- 対象** 小学生・保護者(おじいちゃん・おばあちゃんも大歓迎)
- 受講料** 1組500円(保険・材料費込み)
- 申込** 1月8日(祝・月)までに雫石公民館へ(692-3458)

第2回雪灯り

- キャンドルを入れた雪の灯ろうがアルペン公園をきれいに照らします!
- 日時** 2月11日(日) 17:00~20:00
- 場所** アルペン公園

シリーズ紹介

近代農場の発展を今に伝える国指定重要文化財「小岩井農場施設」(第7回)



平成29年2月23日付け官報告示により小岩井農場内の建造物21棟が、日本における近代農場の発展過程を知るうえで重要であるとして、雫石町内では初めての国指定重要文化財となりました。このコーナーでは指定された建物について紹介します。

一号牛舎(いちごうぎゅうしゃ) 建設年:昭和9年

産室を併設した搾乳用の牛舎として建設され、現在も同様に使用されています。1階は牛舎、2階は乾牧草貯蔵用の倉庫になっており、窓や出入り口などの開口部を大きく、風通しがよく作られており、生乳にアンモニア臭がうつることを防ぎ、暑さに弱い乳牛が過ごしやすいよう工夫されています。米国で主流だったスタンチオン式(首かせ式)を取り入れた、当時最先端の牛舎で、小岩井農場の歴史を示す建物のひとつとして重要です。

聞いてきました シリーズ対談・編集担当「K」の小部屋

〈通算第33回 K編第21回〉

野中教育振興会 発起人 坂下悦雄さん、現会長夫人 鈴木郁子さん



鈴木さん(左)、坂下さん

野中教育振興会は、昭和42年に発足し地区住民が積極的に地区の子ども達を支え、健全育成に努めてきたことが評価され、平成29年度上半期の町教育委員会表彰を受賞しました。50年にわたり教育振興運動を継続され、平成5年には「～ふるさと野中～野中教育振興会25周年記念写真集」を発行するなど、積極的に活動を行っています。今回は野中教育振興会の発起人である坂下悦雄さんと現会長夫人の鈴木郁子さんにお話を伺いました。

(K) どのような活動をされているんですか？

(鈴木郁子さん:以下(鈴)) 花植えやさんさ踊り太鼓の伝承、お正月行事やボウリング大会など様々な活動をしています。



(坂下悦雄さん:以下(坂)) 行事だけでなく、年に数回“のなか振興会だより”というものも出しているんです。行事のお知らせだけでなく、4月には地域の小・中学生を紹介しています。そうすると地域にこういう子どもがいるんだというのが分かりますよね。あと、読書運動もやっています。袋に小説や絵本を入れて、それを順番に各家庭で回します。全部読まなくても本を読む習慣をつけられればいいですよね。

(鈴) 読まなくなった本を寄付していただいて、野中公民館の図書室に少しずつ増やしていこうかなとも思っています。

(K) これから活動で力を入れていきたいことは？

(鈴) お正月行事が一番の行事になるのかなと思ってましたので、地域の老人クラブの方を招待して、一緒にお田植え、餅つき、みずき団子作り、昔遊びなどを教えてもらいながら行う予定です。去年は地域づくりの方も来て、一緒にかた作りをしましたし、今年は、それとは別に昔老人クラブの方々が作ったもので、かた大会を企画しています。書初めも地域の方に教えてもらってやっていきたいなと思っていますし、それらはなくさないようにしていきたいです。

(K) 活動でいいなと思うところはありますか？

(坂) 子どもがいるいないにかかわらず、全戸で振興会に加入していただいて、取り組んでいるということが一番ですね。

(鈴) 活動費をいただいて、それを基にやっているのだから行事をやるときは、参加していただきたいという旨を地域全体に呼びかけています。

(K) 今後の活動への想いを聞かせてください。

(鈴) 振興会で作成した記念写真集を見て、昔やっていたものをまた復活させたいなと思っています。新しいものに変わっていくというのは仕方ないこともありますが、なるべく残していきたいものもたくさんあるので、伝えていきたいです。

(K) 課題として感じていることはありますか？

(鈴) 本の取り組みもすごくいいんですが、各家庭を回していくと、次の家が遠かったりするところもあるので、冬場などはスムーズにいかないこともあります。読書振興は続けていくにしろ、方法は変えていかなければいけないのかなと思っています。

(坂) 今はスポ少などで、行事をやるとしても日程を決めるのが難しいですね。空いている日を聞きながら計画したりしています。

(K) 活動の成果を感じる場所は？

(鈴) 子どもたちが、お正月はみずき団子を作るんだというように季節の行事を当たり前と感じてくれているのがいいのかなと思います。



(K) 町民の皆さんにメッセージをお願いします。

(坂) 1回や1年で終わるのではなく、前の年の反省を踏まえながら、繰り返し繰り返しやるのが大事だなと思います。

(鈴) 1回なくしてしまうと復活するという事は難しいので、継続することが大事なのかなと思います。

あとがき

教育振興運動の一環として行われたメディア標語コンクール。私もテレビ、携帯、パソコンと毎日メディアと付き合っていますが、だらだらと使ってしまうことが多いです。子どもたちの作った標語を見て、改めてメディアとの付き合い方を考えようと思います！入賞者の皆さんおめでとうございませう。(K)

文化芸術の秋に、何か挑戦しようと思い、笛の講習会に参加してきました。県内から約40人が集まった初心者クラスで、笛の持ち方、音の出し方を習ったと思ったら、すぐに曲練習へ！指の運びは練習すればマスターできそうですが、安定した音を出すこと自体が難しかったです。さんが吹けることを目標に練習あるのみ！(N)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2017(平成29)年12月号(12月14日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会(担当:生涯学習課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181(直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック!